

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表



(放送映像 学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	社会人基礎力講座	34					
講義	特別講義	34	○	34			
講義	マルチメディア工学概論	68					
演習	基礎演習	34					
講義	一般教養講座Ⅰ	34					
講義	一般教養講座Ⅱ	34					
実習	海外研修	34					
講義	日本語講座	68					
講義	社会人教養講座Ⅰ	34					
講義	社会人教養講座Ⅱ	34					
実習	スタジオ実習Ⅰ	136	○	136	★	136	
実習	音声実習	68	○	68			
実習	ノンリニア編集	68	○	68			
実習	E N G ロケ取材基礎	68	○	68			
実習	E N G ロケ取材実習	68	○	68			
実習	コンテンツ制作Ⅰ	34					
実習	コンテンツ制作Ⅱ	34					
講義	企画演出論	68	○	68			
実習	企画演出実習	68	○	68			
講義	編集理論	34					
実習	インターンシップ	34					
講義	技術基礎	68					
講義	放送技術概論	68					
講義	テレビ音声	68	○	68			
実習	スタジオ実習Ⅱ	136	○	136	★	136	
実習	デジタルエフェクト	68					
実習	撮影技術実習	136	○	136			
実習	アートクリエイティブ実習	68					
講義	番組制作論	68	○	68			

講義	ドラマ演出論	68	○	68			
実習	ENG番組制作実習Ⅰ	68	○	68			
実習	ENG番組制作実習Ⅱ	68	○	68			
実習	ノンリニアエディティングⅠ	68					
実習	ノンリニアエディティングⅡ	68					
演習	総合演習	102	○	102			
実習	卒業制作	102	○	102			
総授業時数		2,312		1,394		272	
卒業に必要な授業時数		1,700					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
放送映像学科	201	1年	前後	スタジオ実習Ⅰ	4	136	斎藤 孝行	株式会社日テレ・テクニカル・リソーシズ 制作技術センター制作技術部勤務 主に日本テレビ放送網株式会社の番組制作における ビデオエンジニアとしての経歴を有する	スタジオでの番組制作の一連の手順や留意すべき事項を スタジオ技術の要であるビデオエンジニアの経験を生か すことで、より実務的で実践的な技術を学生らへ教授す ることが可能
	215	2年	前後	スタジオ実習Ⅱ	4	136	高梨 正利	株式会社ファーストショット代表取締役 主に日本テレビ放送網株式会社の番組制作やコンサート 収録などにおけるチーフカメラマン、スイッチャー及び テクニカルディレクターとしての経歴を有する	スタジオでの番組制作の一連の手順や留意すべき事項を スタジオ技術スタッフを統括する立場であるテクニカル ディレクターの経験を生かすことで、より実務的で実践 的な技術を学生らへ教授することが可能

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(T Vディレクター学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	社会人基礎力講座	34					
演習	ビジネスPCスキルⅠ	68					
演習	ビジネスPCスキルⅡ	68					
講義	一般教養講座Ⅰ	34					
講義	一般教養講座Ⅱ	34					
講義	社会人教養講座Ⅰ	34					
講義	社会人教養講座Ⅱ	34					
実習	番組制作実習Ⅰ	136	○	136			
実習	制作技術講座	204	○	204			
演習	制作美術講座	34	○	34			
実習	テレビ音声講座Ⅰ	68	○	68			
実習	ノンリニア編集Ⅰ	204	○	204			
演習	デジタル映像制作Ⅰ	68	○	68			
講義	テレビ制作入門	68	○	68	★	68	
演習	就活文章講座Ⅰ	34	○	34			
演習	就活文章講座Ⅱ	34	○	34			
演習	ディレクター実技講座Ⅰ	68	○	68	★	68	
実習	インターンシップ	68	○	68			
実習	番組制作実習Ⅱ	68	○	68			
実習	ドラマ制作実習	204	○	204	★	204	
実習	撮影技術講座	204	○	204			
実習	テレビ音声講座Ⅱ	68	○	68			
実習	ノンリニア編集Ⅱ	136	○	136			
演習	デジタル映像制作Ⅱ	68	○	68			
演習	ディレクター実技講座Ⅱ	136	○	136			
実習	卒業制作	68	○	68			
総授業時数		2,244		1,938		340	
卒業に必要な授業時数		1700					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
TVディレクター学科	213	2年	通年	ドラマ制作実習	6	204	金田和樹	86年、日本テレビ入社。ドラマを中心に、多くの番組を演出・プロデュース。「金田一少年の事件簿」、「ステーション」、「火曜サスペンス劇場」、年末時代劇など。舞台劇・イベント・CMなどの制作も手掛ける。	ドラマ制作の現場での経験を活かし、企画・台本作り、コンテ作成、撮影・編集などでのノウハウ、仕事生きた知識を教えることが出来る。現場で活躍する作家や、演出家、俳優らを授業に参加させ、学生が本物を目の当たりにして学習できる場を用意していく。
TVディレクター学科	207	1年	通年	テレビ制作入門	4	68	矢追孝男	87年、日本テレビ入社。バラエティ番組のディレクター・プロデューサーとして「天才・たけしの元気が出るテレビ!!」「世界まる見え！テレビ特捜部」「1億人の大質問!?笑ってコラえて」など担当。	テレビ制作者として何を大切にし、どんなことに気を付けるべきか、「制作現場が欲しいが人材・ともに働きたい仲間」とは何か、視聴率の仕組みやテレビ業界での就活の実際等、基本となる知識やスキルを身に付けていく。また、放送だけでなく、YouTube等のネット動画環境も見据えた、映像制作の基本を、実践も交えて学ぶ。
TVディレクター学科	210	1年	通年	ディレクター実技講座Ⅰ	4	68	大野哲哉	1993年日本テレビ入社。ドラマプロデューサー。火曜サスペンス劇場、連続ドラマ「ヤスコとケンジ」、スペシャルドラマ「ST 警視庁科学捜査班」、連続ドラマ「ティーンコート」、Hulu連続ドラマ「マイルノビッチ」「死神さん」「死神さん2」などの番組を担当。海外との共同制作ドラマ「Drops of God」のローカライズ台本・美術監修などにも携わる。	人を笑わせたり、泣かせたり、考えさせたりするディレクター。何十万人、何百万人という人々の心をつかみ、揺さぶり、動かすために、具体的にディレクターになるための基本的な考え方からスタートし、様々な知識・技術を徹底的に学ぶ。企画・台本の作り方・カット割り・カメラワーク・演出法・編集法など。

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(クロスメディア情報学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	クロスメディア情報概論	34					
演習	ビジネスソフト	34					
講義	社会人基礎力講座	34					
講義	写真編集	34					
講義	外国語Ⅰ／日本語	68					
講義	外国語Ⅱ	68					
講義	一般教養講座Ⅰ	34					
講義	一般教養講座Ⅱ	34					
講義	日本語講座	68					
実習	海外研修	68					
演習	国際コミュニケーションゼミ	68					
講義	社会人教養講座Ⅰ	34					
講義	社会人教養講座Ⅱ	34					
講義	情報システム概論Ⅰ	34					
講義	情報システム概論Ⅱ	34					
演習	W e b 基礎Ⅰ	68					
演習	W e b 基礎Ⅱ	68					
演習	プログラミングⅠ	102	○	102			
演習	プログラミングⅡ	102	○	102	★	102	
講義	W e b デザイン概論	34					
演習	W e b デザイン演習Ⅰ	68					
演習	W e b デザイン演習Ⅱ	68					
演習	グラフィック基礎	102					
演習	デジタルフォト	68					
演習	動画編集	68					
講義	資格対策Ⅰ	34					
講義	資格対策Ⅱ	34					
講義	クロスメディアゼミナール	68					
演習	システム開発ゼミ	68					

実習	モバイルプログラミング	68	○	68	★	68	
実習	W e bアプリケーション	68					
演習	新技術演習	34	○	34	★	34	
演習	メディアコンテンツ	68					
実習	W e bサイト制作Ⅰ	68					
実習	W e bサイト制作Ⅱ	68					
実習	グラフィック応用	68					
実習	3 D C G	102	○	102			
講義	企画制作	34					
講義	プレゼンテーション	34					
実習	卒業制作	204					
実習	インターンシップ	102					
総授業時数		2,550		408		204	
卒業に必要な授業時数		1,700					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
クロスメディア情報学科	206	1年	後期	プログラミングII	6	102	青山 留美	2002年ごろから2019年3月まで javaを使ったWebアプリケーションのプログラム開発を行う	これまでの開発経験で培った、javaのプログラミング方法や作法を学生に伝える
	301	2年	前期	モバイルプログラミング	2	34	青山 留美	2002年ごろから2019年3月まで javaを使ったWebアプリケーションのプログラム開発を行う	日々変化する開発環境にも、これまでのプログラマとしての経験を活かし、柔軟な考えで指導が可能。新しいことに取り組むことの楽しさを学生に伝えている。
	303		前期	新技術演習	2	34	山中 修	東京芸術大学卒。3D、CG関連専門書の著者および映像作家。大手日用品メーカー作成部にて映像、Webのディレクターとして活動	企業での実務経験を活かして、ビジネスの現場で必要とされる実践的な3Dソフトの使い方を学ぶことができる

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(電気電子学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	電気数学 1	40					
講義	電気数学 2	40					
講義	電気技術職概論	40					
実習	インターンシップ	40					
講義	社会人基礎力講座	40					
講義	日本語講座	80					
実習	海外研修	40					
講義	一般教養講座Ⅰ	40					
講義	一般教養講座Ⅱ	40					
講義	社会人教養講座Ⅰ	40					
講義	社会人教養講座Ⅱ	40					
講義	電気磁気学 1	40	○	40			
講義	電気磁気学 2	40	○	40			
講義	電気回路理論 1	80	○	80			
講義	電気回路理論 2	80	○	80			
講義	電気電子計測	40	○	40			
講義	電子回路 1	40	○	40	★	40	
講義	電子回路 2	40	○	40	★	40	
講義	デジタル回路 1	40	○	40	★	40	
講義	デジタル回路 2	40	○	40	★	40	
講義	発変電工学	40					
講義	送配電工学1	40	○	40			
講義	送配電工学2	40	○	40			
講義	電気法規・施設管理1	40	○	40	★	40	
講義	電気法規・施設管理2	40	○	40	★	40	
講義	電気電子材料	40	○	40			
講義	電気機器工学 1	40	○	40			
講義	電気機器工学 2	40	○	40			
講義	パワーエレクトロニクス	40	○	40	★	40	
講義	自動制御工学	40	○	40			
講義	電力応用 1	40					

講義	電力応用 2	40					
講義	通信工学	40					
講義	データ通信	40					
講義	施工管理関係法規	40					
講義	施工管理法	40					
講義	建築電気設備 1	40	○	40			
講義	建築電気設備 2	40	○	40			
演習	品質管理実務演習	40					
演習	安全管理実務演習	40					
講義	配電設計	40					
演習	配線図	40					
実習	電気電子設計製図	80	○	80			
実習	基礎実験実習 1	80	○	80			
実習	基礎実験実習 2	80	○	80			
実習	応用実験実習 1	80	○	80			
実習	応用実験実習 2	80	○	80			
実習	電気工事实習 1	80					
実習	電気工事实習 2	80					
実習	電気工事实習 3	80					
総授業時数		2,440		1,280		280	
卒業に必要な授業時数		1,720					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
電気電子学科	206	1年	前期	電子回路1	2	40	鈴木 常幸	半導体設計製造メーカーでマイコンやLCDドライバの製品企画・論理設計・論理検証・アナログ回路検証、チップ特性測定と評価、量産選別プログラム作成と歩留評価、パッケージ品特性測定と評価、図面作成(量産移管)、不具合品の解析等を経験した。	半導体製品設計においてCR発振回路の組込みや、回路シミュレータSPICEによるアナログモジュール検証、実機(チップ)によるトランジスタ閾値、電圧、温度、周波数特性特性等の測定/評価を実務で行った。この経験をもとに理論式と回路動作を直感的に結び付けられるよう解説する。
	207	1年	前期	電子回路2	2	40	鈴木 常幸	半導体設計製造メーカーでマイコンやLCDドライバの製品企画・論理設計・論理検証・アナログ回路検証、チップ特性測定と評価、量産選別プログラム作成と歩留評価、パッケージ品特性測定と評価、図面作成(量産移管)、不具合品の解析等を経験した。	半導体製品設計においてCR発振回路の組込みや、回路シミュレータSPICEによるアナログモジュール検証、実機(チップ)によるトランジスタ閾値、電圧、温度、周波数特性特性等の測定/評価を実務で行った。この経験をもとに理論式と回路動作を直感的に結び付けられるよう解説する。
	208	2年	前期	デジタル回路1	2	40	山口 孝博	○配電盤、キュービクル関連会社にて、組み立て製造を経験後、設計課にて勤務。その間、大手企業2社に出向しコンピュータのハードウェア及び、ソフトウェア等の設計課に勤務。	○PLC制御（ニモニック、ラダーチャートの読み方から設計までの指導） ○2進数、16進数などの多進数、ブール代数、マシン語等の指導。 ○基本論理回路（AND、OR、NOT、NAND、NOR回路）の定着。 ゲート回路（ゲートの働きと応用）、フリップフロップ回路（RS-FF、JK-FF、D-FF、T-FF）の理解、カウンタ回路（JK-FF利用と応用）、LEDによる表示器、エンコーダ・デコーダ回路の基礎、シフトレジスタの基礎、演算回路等の応用回路の指導。 ○デジタル回路に関する全般的な指導。
	209	2年	後期	デジタル回路2	2	40	山口 孝博	○配電盤、キュービクル関連会社にて、組み立て製造を経験後、設計課にて勤務。その間、大手企業2社に出向しコンピュータのハードウェア及び、ソフトウェア等の設計課に勤務。	○PLC制御（ニモニック、ラダーチャートの読み方から設計までの指導） ○2進数、16進数などの多進数、ブール代数、マシン語等の指導。 ○基本論理回路（AND、OR、NOT、NAND、NOR回路）の定着。 ゲート回路（ゲートの働きと応用）、フリップフロップ回路（RS-FF、JK-FF、D-FF、T-FF）の理解、カウンタ回路（JK-FF利用と応用）、LEDによる表示器、エンコーダ・デコーダ回路の基礎、シフトレジスタの基礎、演算回路等の応用回路の指導。 ○デジタル回路に関する全般的な指導。
	304	2年	前期	電気法規・施設管理1	2	40	鈴木 常幸	自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督のため選任電気主任技術者として実務経験を有している。この間、年次点検、月次点検、PCB含有検査と設備交換/廃棄の検討、電力量計交換、引込高压ケーブル交換工事に携わった。	電気設備技術基準の適合を維持するよう月次点検や年次点検を実務で継続している。年次点検では接地抵抗抵抗測定や高圧、低圧絶縁抵抗測定、各継電器や遮断器の動作/不動作試験等を実施しており、技術基準を実務経験と重ねて解説する。
	305	2年	後期	電気法規・施設管理2	2	40	鈴木 常幸	自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督のため選任電気主任技術者として実務経験を有している。この間、年次点検、月次点検、PCB含有検査と設備交換/廃棄の検討、電力量計交換、引込高压ケーブル交換工事に携わった。	電気設備技術基準の適合を維持するよう月次点検や年次点検を実務で継続している。年次点検では接地抵抗抵抗測定や高圧、低圧絶縁抵抗測定、各継電器や遮断器の動作/不動作試験等を実施しており、技術基準を実務経験と重ねて解説する。
	403	2年	後期	パワーエレクトロニクス	2	40	鈴木 常幸	半導体設計製造メーカーでマイコンやLCDドライバの製品企画・論理設計・論理検証・アナログ回路検証、チップ特性測定と評価、量産選別プログラム作成と歩留評価、パッケージ品特性測定と評価、図面作成(量産移管)、不具合品の解析等を合わせて約15年間経験した。	実務ではLCD駆動用昇圧回路(直流チョッパ)の論理制御回路設計時にデジタル・アナログ混載シミュレーションで機能検証を実施し、実機(チップ)から得られた測定データとの比較/評価を行った。パワーエレクトロニクスにおける電力変換回路の基本に直流チョッパ回路があり、この時の経験をもとに電力変換回路の原理と製品への応用を説明する。

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(建築学科(昼間部)：2年制)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
実習	パソコン入門	36					
講義	社会人基礎力講座	36					
講義	日本語講座Ⅰ	36					
講義	日本語講座Ⅱ	36					
講義	一般教養講座Ⅰ	36					
講義	一般教養講座Ⅱ	36					
実習	海外研修	36					
講義	社会人教養講座Ⅰ	36					
講義	社会人教養講座Ⅱ	36					
講義	建築学概論	36					
講義	建築計画A	72					
講義	建築計画B	72					
講義	建築史	36					
講義	都市計画	36	○	36	★	36	
講義	インテリア計画	36					
講義	環境工学	36					
講義	建築設備	72					
講義	建築法規	72					
講義	構造力学Ⅰ	72					
講義	構造力学Ⅱ	72					
講義	材料力学	36					
講義	鉄筋コンクリート構造	36					
講義	鉄骨構造	36					
講義	建築施工	72					
講義	建築材料	72					
講義	建築構法	72					
講義	建築積算	72					
実習	設計製図Ⅰ	288	○	288	★	288	
実習	設計製図Ⅱ	144	○	144	★	144	

実習	C A D I	36					
実習	C A D II	72					
実習	建築測量	36					
演習	パースペクティブ	72	○	72	★	72	
演習	造形演習	72					
実習	プレゼンテーション技法	36					
講義	現代建築論	18					
講義	施工管理	18					
実習	卒業設計	216					
講義	基礎学力講座	36					
演習	インテリア計画演習	36					
講義	建設と社会	36					
講義	資格講座（１）	54					
講義	資格講座（２）	54					
総授業時数		2,556		540		540	
卒業に必要な授業時数		1,800					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
建築学科	1001	1年	前期	パースペクティブ	4	72	牟禮 智絵子	日本女子大学家政学部住居学科卒業、山本理顕設計工場を経て、堀智絵子建築設計事務所主宰、本校専師	建築設計の実務経験を生かし、プレゼンテーション手法の一つとして、指導を行う。
	0801		前後	設計製図 1	8	288	星 裕一郎	千葉大学工学部建築工学科卒業、同大学院自然科学研究科修了、(有)ワークステーション一級建築士事務所を経て、星設計室一級建築士事務所主宰、本校講師	建築設計の実務経験を生かし、課題を通じて設計の基礎となる作図の基礎を指導する。
	0802	2年	前期	設計製図 2	4	144	小川 貴之	明治大学理工学部建築学科卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了、(株)INA新建築研究所、(有)連健夫建築研究室を経て、小川貴之建築研究室主宰、本校講師	非住宅の建築設計の実務経験を生かし、計画、設計、プレゼンテーションまで、建築設計のプロセス全般を指導する。
	0304		後期	都市計画	2	36	小川 貴之	明治大学理工学部建築学科卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了、(株)INA新建築研究所、(有)連健夫建築研究室を経て、小川貴之建築研究室主宰、本校講師	再開発案件設計業務、都市計画マスタープラン策定委員会などの実務経験を生かし、都市計画、まちづくりについて、事例を用いて講義する。

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(建築科(夜間部)：2年制)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
実習	海外研修	36					
講義	建築計画 A	72					
講義	建築計画 B	72					
講義	建築史	36					
講義	都市計画	36	○	36	★	36	
講義	インテリア計画	36					
講義	環境工学	36					
講義	建築設備 A	36					
講義	建築設備 B	36					
講義	建築法規	72					
講義	構造力学Ⅰ	72					
講義	構造力学Ⅱ	72					
講義	材料力学	36					
講義	鉄筋コンクリート構造	36					
講義	鉄骨構造	36					
講義	建築施工	72					
講義	建築材料	72					
講義	建築構法	72					
講義	建築積算	72					
実習	設計製図Ⅰ	288	○	288	★	288	
実習	設計製図Ⅱ	144	○	144	★	144	
実習	C A DⅠ	36					
実習	C A DⅡ	72					
実習	建築測量	36					
演習	パースペクティブ	72	○	72	★	72	
実習	プレゼンテーション技法	36					
講義	現代建築論	18					
実習	卒業設計	216					
演習	インテリア計画演習	36					

講義	資格講座（１）	54					
講義	資格講座（２）	54					
総授業時数		2,070		540		540	
卒業に必要な授業時数		1,764					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
建築科	0901	1年	前期	パースペクティブ	4	72	牟禮 智絵子	日本女子大学家政学部住居学科卒業、山本理顕設計工場を経て、堀智絵子建築設計事務所主宰、本校専師	建築設計の実務経験を生かし、プレゼンテーション手法の一つとして、指導を行う。
	0701		前後	設計製図Ⅰ	8	288	星 裕一郎	千葉大学工学部建築工学科卒業、同大学院自然科学研究科修了、(有)ワークステーション一級建築士事務所を経て、星設計室一級建築士事務所主宰、本校講師	建築設計の実務経験を生かし、課題を通じて設計の基礎となる作図の基礎を指導する。
	0702	2年	前期	設計製図Ⅱ	4	144	牟禮 智絵子	明治大学理工学部建築学科卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了、(株)INA新建築研究所、(有)連健夫建築研究室を経て、小川貴之建築研究室主宰、本校講師	非住宅の建築設計の実務経験を生かし、計画、設計、プレゼンテーションまで、建築設計のプロセス全般を指導する。
	0204		後期	都市計画	2	36	小川 貴之	明治大学理工学部建築学科卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了、(株)INA新建築研究所、(有)連健夫建築研究室を経て、小川貴之建築研究室主宰、本校講師	再開発案件設計業務、都市計画マスタープラン策定委員会などの実務経験を生かし、都市計画、まちづくりについて、事例を用いて講義する。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(臨床工学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	心理学	30					
講義	倫理学	30					
講義	社会学	30					
講義	基礎数学	20					
講義	基礎物理学	30	○	30	★	30	
講義	化学	30					
講義	生物学	30					
実習	物理学・化学実習	45	○	45	★	45	
講義	英語Ⅰ	60					
講義	英語Ⅱ	60					
講義	医学英語	30					
講義	保健体育	15					
実習	体育実技	45					
講義	解剖生理学	80					
講義	病理学概論	30					
実習	基礎医学実習	30	○	30			
講義	公衆衛生学	30					
講義	医学概論	15					
講義	臨床生理学	30	○	30			
講義	臨床生化学	40	○	40			
講義	臨床免疫学	30	○	30			
講義	臨床薬理学	30	○	30			
講義	チーム医療概論	30					
講義	応用数学	60					
講義	電気工学Ⅰ	60					
講義	電気工学Ⅱ	40	○	40			
実習	電気工学実習	30	○	30	★	30	
講義	電子工学	80	○	80			
実習	電子工学実習	30	○	30			

講義	機械工学	40					
講義	システム工学	30	○	30			
講義	情報処理工学	30					
演習	パソコン演習	60					
講義	システム安全工学	15	○	15			
講義	医用工学概論	30					
講義	物性工学	40					
講義	材料工学	40					
講義	計測工学	40					
講義	医用機器学概論	60					
講義	医用治療機器学	60	○	60			
実習	医用治療機器学実習	30	○	30			
講義	生体計測装置学	60					
実習	生体計測装置学実習	30	○	30			
講義	臨床支援技術学	20					
講義	画像診断学	30					
講義	血液浄化療法装置学	60	○	60	★	60	
講義	呼吸療法装置学	60	○	60			
講義	体外循環装置学	60	○	60			
実習	生体機能代行技術学実習	90	○	90	★	90	
講義	医用機器安全管理学	60	○	60			
実習	医用機器安全管理学実習	30	○	30			
講義	関係法規	30					
講義	臨床医学総論Ⅰ	60	○	60			
講義	臨床医学総論Ⅱ	60	○	60			
講義	臨床医学総論Ⅲ	60	○	60			
実習	血液浄化療法関連実習	30	○	30			
実習	呼吸療法関連実習及び 循環器関連実習	60	○	60			
実習	治療機器関連実習及び 医療機器管理業務実習	60	○	60			
実習	その他臨床での実習	30	○	30			
実習	臨床実習前後教育	30	○	30			
講義	臨床工学特別講義	120					
講義	ME2種総合講義	15					
総授業時数		2,630		1,330		255	
卒業に必要な授業時数							

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
臨床工学科	5	1 年	前期	基礎物理学	1	30	沢田 雄太	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻修士課程 修了後にセントラル電子制御株式会社及び 株式会社メイテックにて通信機器等の電気回路設計、開 発、評価業務に従事。大学院在学中に第2種ME技術実力 検定試験合格。企業在職中に電気通信の工事担任者A11 種及びDD1種、消防設備士 乙種 4類を取得。	企業において電気・電子回路設計に従事しており、そこで 得た、物理的知識の知識・経験を学生にフィードバックし ている。
	8		後期	物理・化学実習	1	45	沢田 雄太	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻修士課程 修了後にセントラル電子制御株式会社及び 株式会社メイテックにて通信機器等の電気回路設計、開 発、評価業務に従事。大学院在学中に第2種ME技術実力 検定試験合格。企業在職中に電気通信の工事担任者A11 種及びDD1種、消防設備士 乙種 4類を取得。	企業において電気・電子回路設計に従事しており、そこで 得た、物理的知識の知識・経験を学生にフィードバックし ている。
	27		前後	電気工学実習	1	30	沢田 雄太	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻修士課程 修了後にセントラル電子制御株式会社及び 株式会社メイテックにて通信機器等の電気回路設計、開 発、評価業務に従事。大学院在学中に第2種ME技術実力 検定試験合格。企業在職中に電気通信の工事担任者A11 種及びDD1種、消防設備士 乙種 4類を取得。	企業において電気・電子回路設計に従事しており、そこで 得た、電気回路・電子回路の知識・経験を学生にフィード バックしている。
	46	2年	前後	血液浄化療法装置学	3	60	関根 久代	福岡医科歯科技術専門学校臨床工学科卒業後に大和徳洲 会病院、順天堂大学医学部付属静岡病院及び前田病院に て臨床工学技士として勤務。専門学校在学中に第2種ME 技術実力検定試験合格。医療施設勤務中に透析技術認定 士を取得。	呼吸・循環・代謝に関わる生体機能代行装置の適切な操作 と保守点検ができるよう生体機能代行装置。の基本的知識 と技術について学ぶ。
	49	3 年	前期	生体機能代行技術学実習	3	90	関根 久代	福岡医科歯科技術専門学校臨床工学科卒業後に大和徳洲 会病院、順天堂大学医学部付属静岡病院及び前田病院に て臨床工学技士として勤務。専門学校在学中に第2種ME 技術実力検定試験合格。医療施設勤務中に透析技術認定 士を取得。	呼吸・循環・代謝に関わる生体機能代行装置の適切な操作 と保守点検ができるよう生体機能代行装置。の基本的知識 と技術について学ぶ。

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(臨床工学専攻科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	公衆衛生学	30					
講義	医学概論	15	○	15			
講義	臨床生理学	30	○	30			
講義	臨床生化学	40	○	40			
講義	臨床免疫学	30	○	30			
講義	臨床薬理学	30	○	30			
講義	看護学	30	○	30			
講義	解剖生理学	80					
講義	病理学概論	30					
実習	基礎医学実習	30					
講義	応用数学	60					
講義	電気工学	80					
実習	電気工学実習	30	○	30	★	30	
講義	電子工学	80	○	80	★	80	
実習	電子工学実習	30	○	30			
講義	機械工学	40					
講義	放射線工学概論	30					
講義	システム工学	30					
講義	情報処理工学Ⅰ	15					
講義	情報処理工学Ⅱ	45					
実習	システム・情報処理実習	30					
講義	医用機器学概論	60	○	60			
講義	医用治療機器学	60	○	60	★	60	
実習	医用治療機器学実習	30	○	30			
講義	生体計測装置学	60					
実習	生体計測装置学実習	30	○	30			
講義	生体機能代行技術学	180	○	180			
実習	生体機能代行技術学実習	90	○	90	★	90	
講義	医用工学概論	30	○	30			

講義	物性工学	40	○	40			
講義	材料工学	40					
講義	計測工学	40					
講義	医用機器安全管理学	60	○	60			
実習	医用機器安全管理学実習	30	○	30			
講義	関係法規	30					
講義	内科学	60	○	60			
講義	外科学	60	○	60			
講義	救急救命医学	60	○	60			
実習	血液浄化装置実習	45	○	45			
実習	集中治療室実習	45	○	45			
実習	手術室実習	45	○	45			
実習	医療機器管理業務実習	45	○	45			
講義	臨床工学特別講義	60	○	60			
総授業時数		2,015		1,345		260	
卒業に必要な授業時数							

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
臨床工学専攻科	13	1年	後期	電気工学実習	1	30	沢田 雄太	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻修士課程修了後にセントラル電子制御株式会社及び株式会社メイテックにて通信機器等の電気回路設計、開発、評価業務に従事。大学院在学中に第2種ME技術実力検定試験合格。企業在職中に電気通信の工事担当者AI1種及びDD1種、消防設備士 乙種 4類を取得。	企業において電気・電子回路設計に従事しており、そこで得た、電気回路・電子回路の知識・経験を学生にフィードバックしている。
	14		前後	電子工学	4	80	沢田 雄太	桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻修士課程修了後にセントラル電子制御株式会社及び株式会社メイテックにて通信機器等の電気回路設計、開発、評価業務に従事。大学院在学中に第2種ME技術実力検定試験合格。企業在職中に電気通信の工事担当者AI1種及びDD1種、消防設備士 乙種 4類を取得。	企業において電気・電子回路設計に従事しており、そこで得た、電気回路・電子回路の知識・経験を学生にフィードバックしている。
	23	2年	前期	医用治療機器学	2	60	山本 将人	日本工学院専門学校卒業後に国家公務員等共済組合連合会 虎の門病院、医療法人かもめクリニック及び医療法人社団 講道館ビルクリニックにて臨床工学技士として勤務。急性血液浄化、維持透析、アフエレーシス業務に従事。現在、法政大学大学院理工学研究科応用科学専攻博士後期課程に進学し学位取得に向け研究を行っている。	医療施設において臨床工学技士として業務に従事しており、そこで得た、医療治療機器に関する知識・経験を学生にフィードバックしている。
	28		前期	生体機能代行技術学実習	3	90	山本 将人	日本工学院専門学校卒業後に国家公務員等共済組合連合会 虎の門病院、医療法人かもめクリニック及び医療法人社団 講道館ビルクリニックにて臨床工学技士として勤務。急性血液浄化、維持透析、アフエレーシス業務に従事。現在、法政大学大学院理工学研究科応用科学専攻博士後期課程に進学し学位取得に向け研究を行っている。	医療施設において臨床工学技士として業務に従事しており、そこで得た、医療治療機器に関する知識・経験を学生にフィードバックしている。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(介護福祉 学科)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	人間の尊厳と倫理	30	○	30			
講義	対人援助技術	30	○	30			
講義	チームマネジメント	30	○	30			
講義	福祉と社会保障	60	○	60			
演習	アクティビティ	30	○	30			
講義	試験対策講座	60	○	60			
講義	介護福祉入門	30	○	30			
講義	介護福祉学 A	30	○	30			
講義	介護福祉学 B	30	○	30			
講義	高齢者サービス概論	30	○	30	★	30	
講義	障害者サービス概論	30	○	30			
講義	安全管理と福祉機器の未来	30	○	30			
講義	介護とコミュニケーション A	30	○	30			
講義	介護とコミュニケーション B	30	○	30			
演習	生活支援技術Ⅰ	90	○	90			
演習	生活支援技術Ⅱ	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅲ	60	○	60			
演習	生活支援技術Ⅳ	30	○	30			
講義	文化と暮らしの援助	30	○	30			
演習	生活支援技術（家事）	30	○	30			
講義	介護過程Ⅰ	30	○	30	★	30	
講義	介護過程Ⅱ	60	○	60	★	60	
講義	介護過程Ⅲ	60	○	60	★	60	
演習	介護総合演習Ⅰ	90	○	90			
演習	介護総合演習Ⅱ	30	○	30			
実習	介護実習 A (通所・有料老人ホーム)	70					
実習	介護実習 B (障害者サービス)	60					
実習	介護実習 C (高齢者施設)	150					
実習	介護実習 D (事業Ⅱ施設)	250					
実習	介護実習 E (訪問・認知症グループホーム)	70					

講義	こころとからだのしくみ	30	○	30			
講義	生活行為のしくみ A	60	○	60			
演習	生活行為のしくみ B	30	○	30			
講義	発達と老化の理解A	30	○	30			
講義	発達と老化の理解B	30	○	30			
講義	認知症概論	30	○	30			
講義	認知症援助論	30	○	30			
講義	障害の理解 A	30	○	30			
講義	障害の理解 B	30	○	30			
講義	医療的ケア講義	70	○	70			
演習	医療的ケア演習	40	○	40			
講義	福祉住環境	30					
講義	介護保険事務	30					
講義	パソコン演習	30					
総授業時数		2,150		1,460		180	
卒業に必要な授業時数		1,850					

読売理工医療福祉専門学校 実務家教員の授業科目一覧

学科	科目番号	学年	期	科目名	単位数	時間数	教員名	経歴	講座との関連
介護福祉学科	801	1 年	前期	介護過程Ⅰ	2	30	佐伯久美子	介護老人保健施設の介護職員6年	介護老人保健施設では、リハビリテーション委員会、研修委員会、フロア主任、フロア副主任などを担当した。在職中の5年間、移動技術の理学療法士の外部研修を毎月受けた経験、研修委員会や主任では、新人職員の施設ケアプランの研修や介護過程の指導を行なった経験がある。また介護老人保健施設におけるチームアプローチの実践の経験があり、授業内容と関連する。
介護福祉学科	802	1 年	後期	介護過程Ⅱ	4	60	佐伯久美子	介護老人保健施設の介護職員6年	介護老人保健施設では、リハビリテーション委員会、研修委員会、フロア主任、フロア副主任などを担当した。在職中の5年間、移動技術の理学療法士の外部研修を毎月受けた経験、研修委員会や主任では、新人職員の施設ケアプランの研修や介護過程の指導を行なった経験がある。また介護老人保健施設におけるチームアプローチの実践の経験があり、授業内容と関連する。
介護福祉学科	803	2 年	通年	介護過程Ⅲ	4	60	佐伯久美子	介護老人保健施設の介護職員6年	介護老人保健施設では、リハビリテーション委員会、研修委員会、フロア主任、フロア副主任などを担当した。在職中の5年間、移動技術の理学療法士の外部研修を毎月受けた経験、研修委員会や主任では、新人職員の施設ケアプランの研修や介護過程の指導を行なった経験がある。また介護老人保健施設におけるチームアプローチの実践の経験があり、授業内容と関連する。
介護福祉学科	504	2 年	前期	高齢者サービス概論	2	30	曾我辰也	在宅介護 6 年、居宅介護支援事業所にて介護支援専門員業務 4 年 8 か月	在宅介護では、訪問介護員、サービス提供責任者、管理者の業務を経験した。また、研修の部署に異動した際、研修責任者として各事業所を指導した。介護支援専門員として、居宅サービス、施設サービス等各種サービス事業者との連携を行い、区役所等行政との会合等にも参加することで、サービスの特性や行政の機能、地域連携等を実践した。これらの実務経験から、当該科目における高齢者福祉の変遷、介護保険制度の概要、サービスの各論等の要点を伝えとともに、超高齢社会の課題等について実体験から講義することができ、非常に密接な関連性を有している。